

第131期 中間報告書

平成20年4月1日から平成20年9月30日まで

健康って、おいしい。

MEIJI
明治乳業



自然の無限のちからを



明治乳業のやわらかな理想で



未来のチカラへ変えます

自然のちからを、未来のチカラへ。

株主の皆様へ

株主の皆様には益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご支援を賜り衷心より御礼申し上げます。

当上半期のわが国経済は、米国に端を発したサブプライムローン問題の影響により世界経済が混迷する中、個人消費の伸び悩みに加え、原油価格の高騰や円高の進行により企業業績にかげりが見られるなど、景気の減速傾向が強まりました。

乳業界におきましては、国内外の乳原料価格の高騰などを受け、乳業各社が牛乳・乳製品価格の改定を実施いたしました。人口減少、少子・高齢化により需要が伸び悩む中、価格改定による買い控えの影響もあり、企業間競争は一層激化いたしました。

このような状況下、明治乳業グループでは、引き続き消費者の皆様への支持が得られるよう、「MEIJI」ブランドの価値向上、ヨーグルト・プロバイオティクス事業などの既存優位事業の徹底強化、チーズ事業や流動食事業など

成長事業の売上拡大、グループ内物流の全体最適化などによるコスト構造の革新に注力してまいりました。

その結果、当上半期における明治乳業グループの売上高は、前年同期比2.6%増の3,747億5千9百万円となりました。利益面では、原材料価格の高騰の影響が大きく、営業利益は前年同期比20.1%減の100億8千万円、経常利益は前年同期比20.5%減の100億9千8百万円、中間純利益は前年同期比33.8%減の52億1千4百万円となりました。

当上半期の事業別の概況は次の通りであります。

食品事業につきましては、売上高は、当社におきまして牛乳類などの売上が前年同期実績を下回ったものの、粉乳やチーズなどの売上が前年同期実績を上回ったことから、前年同期比0.7%増の3,146億3百万円となりました。営業利益は、原材料価格の高騰によるコストアップや、価格改定による物量減があったことなどにより、前年同期

比20.2%減の88億6千6百万円となりました。

サービス・その他事業につきましては、売上高は、飼料事業の売上が前年同期実績を上回ったことなどにより、前年同期比7.7%増の822億円となりました。営業利益は、飼料事業において原料穀物価格の高騰があったことなどにより、前年同期比28.1%減の11億6千8百万円となりました。

また、当上半期における当社の売上高は、前年同期比0.6%増の2,515億7千7百万円となり、経常利益は、原材料価格の高騰などにより前年同期比15.6%減の82億7百万円となりました。

当社の部門別の売上高の概要は次の通りであります。

市乳部門は、価格改定の影響を受け、牛乳類の物量が大幅に減少したことなどにより、前年同期比3.2%減の1,435億9千2百万円となりました。

乳製品部門は、コナミルクが好調に推移し、またチーズの売上が前年同期

(注) 前年同期比増減率につきましては参考として記載しております。

業績の比較（連結）

区 分	第131期上半期 (平成20年4月～9月)	第130期上半期 (平成19年4月～9月)	第130期 (平成19年4月～平成20年3月)
売 上 高 (百万円)	374,759	365,258	706,988
経 常 利 益 (百万円)	10,098	12,696	16,065
中 間 (当 期) 純 利 益 (百万円)	5,214	7,877	9,226
1株当たり中間(当期)純利益(円)	15.87	23.97	28.08
総 資 産 (百万円)	411,967	404,996	390,192
純 資 産 (百万円)	151,119	149,899	147,425
1株当たり純資産(円)	452.95	449.13	441.73

実績を大きく上回ったことにより、前年同期比13.7%増の375億8千3百万円となりました。

アイスクリーム部門は、物量が減少したものの、エッセルスーパーカップシリーズ等の価格改定が市場に定着したことにより、前年同期比3.3%増の267億5千1百万円となりました。

飲料部門は、前年同期比6.7%減の153億4千2百万円となりました。

その他部門におきましては、栄養食品、マーガリンが好調に推移したことにより、前年同期比7.4%増の283億8百万円となりました。

なお、中間配当金につきましては、平成20年11月11日開催の取締役会におきまして、前年同様、1株につき4円とすることに決定いたしました。

当下半期におきましても、米国の金融危機などの影響から世界経済の混迷が続くことが想定される中、円高に伴う輸出関連業種の経営悪化が懸念されるほか、個人消費の回復も見込めない

状況であり、景気の先行きに対する不透明感が一段と増しております。

このような状況下ではありますが、チーズ事業や流動食事業といった成長事業へ「仕掛け」として投資した十勝チーズ工場（平成20年3月稼働）や群馬栄養食工場（平成20年7月稼働）の本稼働により、売上拡大を図っていくとともに、独自の技術力・商品力を活かして世界の食品トップ企業と互角に競争できる食品企業グループを目指し、持続的な企業価値の向上に向けた諸施策を、グループを挙げて推進していく所存であります。

また、既にご高承のとおり、当社は明治製菓株式会社と株式移転による共同持株会社「明治ホールディングス株式会社」を平成21年4月1日に設立することを決定し、平成20年11月26日開催の臨時株主総会にて承認されました。今後、両社は「明治ホールディングス株式会社」のもと、新生「明治」ブランドの価値向上に向け一丸となって邁進していく所存であります。

株主の皆様におかれましては、なお一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

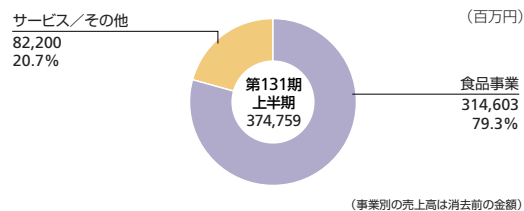
平成20年12月



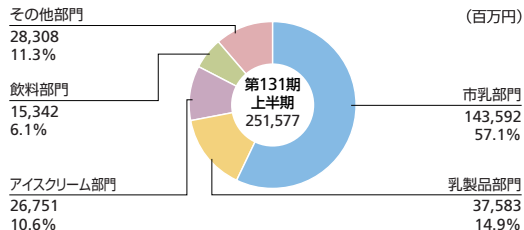
取締役社長

浅野 茂太郎

事業別売上高（連結）



部門別売上高（単体）



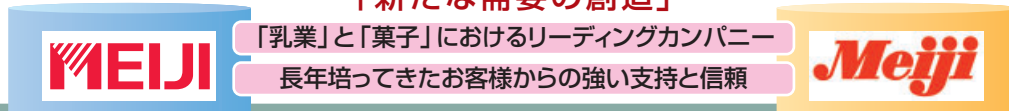
明治乳業株式会社と明治製菓株式会社との共同持株会社設立(株式移転)による 経営統合に関するお知らせ

明治乳業株式会社(以下「明治乳業」)と明治製菓株式会社(以下「明治製菓」)は、2008年11月26日に開催した両社の臨時株主総会において承認を受け、2009年4月1日を期して、株式移転により共同持株会社である明治ホールディングス株式会社(以下「明治ホールディングス」)を設立(以下「本株式移転」)することとなりましたので、お知らせいたします。

本経営統合の背景・目的

企業価値(=新生「明治」ブランド)の向上

「既存事業の一層の強化」
「新たな需要の創造」



事業環境の変化

経営環境の変化		食と健康へのニーズの変化	
少子・高齢化	原材料の高騰	食生活の多様化	健康意識の向上
企業間競争激化		食の安全意識の高まり	

明治乳業と明治製菓とは、歴史的な関係に加えて、近年においては商品の共同開発を行う等、良好な協力関係を築いてまいりました。今般、上記のような環境認識を踏まえ、さらなる事業基盤の充実、競争力の強化を図るため、両社の協力関係を発展・進化させていくことについて協議を重ねてきた結果、両社の経営統合を通じてお互いが有する「ブランド力」、「研究開発力」、「技術力」、「マーケティング力」等の経営資源を最大限に活用することにより、持続性のある成長戦略、差別化戦略の構築を目指すことが最良の選択肢であるとの結論に至りました。

期待するシナジー効果

- 1 統合された新生「明治」ブランドの価値向上および既存事業の強化
- 2 新たな需要の創造による事業成長機会の拡大
- 3 マーケティング力強化による競争力向上
- 4 業務効率化とコストシナジー
- 5 事業基盤・財務基盤の優位性強化

明治ホールディングスのビジョン

「おいしい・楽しい」、「健康・栄養」、「安全・安心」
をあらゆる世代のお客様へ提供する
世界有数の「食と健康」企業グループへの飛躍

明治ブランドの価値ならびに既存事業の強化

「食と健康」分野における高付加価値商品の提供および新たな市場の創造

競争力と収益性の向上

中期目標イメージ(2011年度連結)

売上高 1兆3,000億円程度

経常利益 500億円程度

統合後のグループ中期経営計画(3カ年)は
2009年5月までに発表予定

株式移転に係る割当ての内容(株式移転比率)

会社名	明治乳業	明治製菓
株式移転比率	1.17	1

明治乳業の普通株式1株に対して明治ホールディングスの普通株式0.117株を、明治製菓の普通株式1株に対して明治ホールディングスの普通株式0.1株をそれぞれ割当て交付いたします。

なお、本株式移転により、明治乳業又は明治製菓の株主に交付しなければならない明治ホールディングスの普通株式の数に1株に満たない端数が生じた場合には、会社法第234条その他関連法令の規定に従い、当該株主に対し1株に満たない端数部分に応じた金額をお支払いいたします。

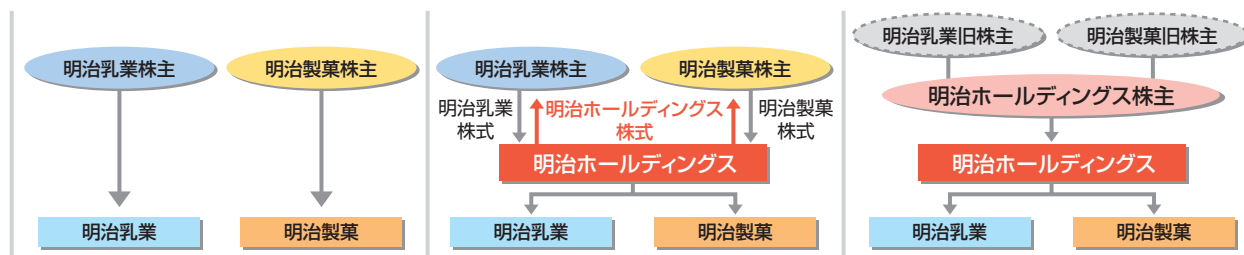
上記株式移転比率は、明治乳業又は明治製菓の財産状態又は経営状態に重大な変更が生じた場合等においては、両社協議のうえ、変更することがあります。

また、明治ホールディングスの単元株式数は、100株といたします。

株式移転前(～2009年3月31日)

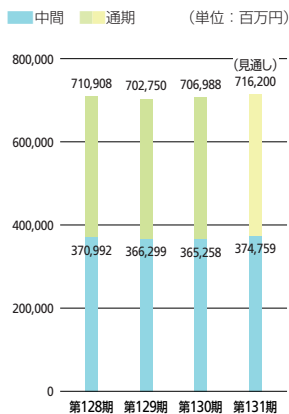
株式移転日(2009年4月1日)

株式移転後(2009年4月1日～)

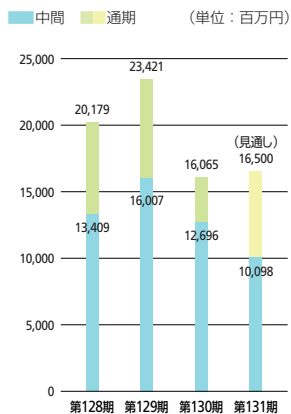


決算ハイライト（連結）

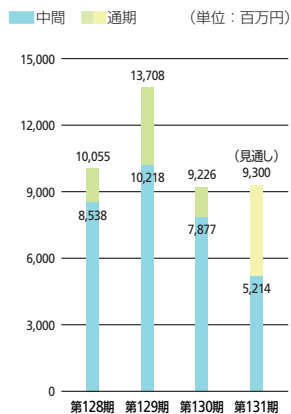
売上高



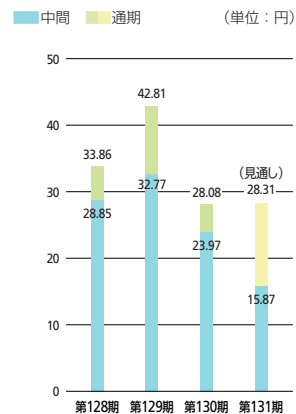
経常利益



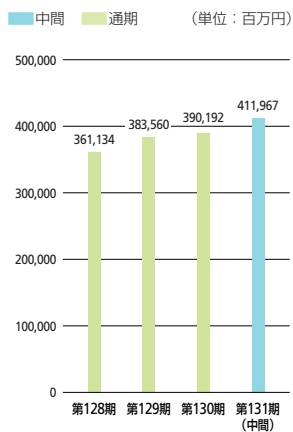
中間(当期)純利益



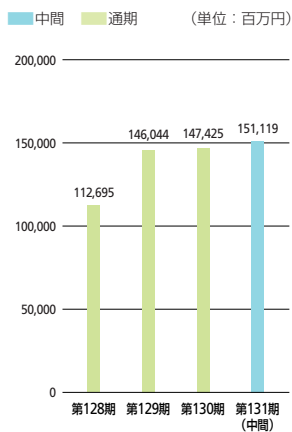
1株当たり中間(当期)純利益



総資産

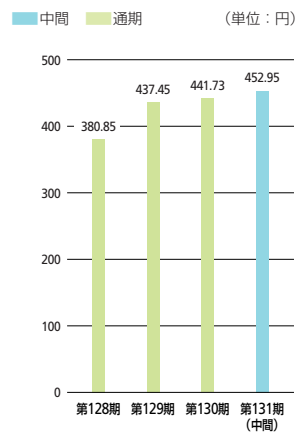


純資産



(注) 第128期は、株主資本を表示しております。

1株当たり純資産



(注) 第128期は、1株当たり株主資本を表示しております。

連結財務諸表

中間連結貸借対照表 (要旨)

(単位：百万円)

科 目	当中間期 平成20年9月30日現在	前中間期 平成19年9月30日現在	前 期 平成20年3月31日現在
(資産の部)			
流動資産	160,399	163,484	141,563
固定資産	251,567	241,512	248,629
資産合計	411,967	404,996	390,192
(負債の部)			
流動負債	198,168	195,844	165,730
固定負債	62,679	59,252	77,036
負債合計	260,847	255,096	242,766
(純資産の部)			
株 主 資 本	144,843	141,006	141,022
資 本 金	33,646	33,646	33,646
資 本 剰 余 金	31,994	31,995	31,995
利 益 剰 余 金	79,872	75,985	76,019
自 己 株 式	△ 670	△ 619	△ 638
評価・換算差額等	3,934	6,554	4,094
その他有価証券評価差額金	3,934	6,554	4,094
少 数 株 主 持 分	2,341	2,338	2,308
純 資 産 合 計	151,119	149,899	147,425
負債純資産合計	411,967	404,996	390,192

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間連結損益計算書 (要旨)

(単位：百万円)

科 目	当中間期 平成20年4月1日から 平成20年9月30日まで	前中間期 平成19年4月1日から 平成19年9月30日まで	前 期 平成19年4月1日から 平成20年3月31日まで
売 上 高	374,759	365,258	706,988
売 上 原 価	273,560	262,954	516,325
売 上 総 利 益	101,198	102,304	190,663
販売費及び一般管理費	91,118	89,682	174,400
営 業 利 益	10,080	12,621	16,262
営 業 外 収 益	945	1,107	2,085
営 業 外 費 用	927	1,032	2,282
経 常 利 益	10,098	12,696	16,065
特 別 利 益	448	2,218	2,366
特 別 損 失	1,369	1,136	2,614
税金等調整前中間(当期)純利益	9,177	13,778	15,817
法人税、住民税及び事業税	3,918	5,838	4,247
法 人 税 等 調 整 額	—	—	2,300
少 数 株 主 利 益	43	62	42
中間(当期)純利益	5,214	7,877	9,226

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

(単位：百万円)

科 目	当中間期 平成20年4月1日から 平成20年9月30日まで	前中間期 平成19年4月1日から 平成19年9月30日まで	前 期 平成19年4月1日から 平成20年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,671	12,441	18,542
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 16,503	△ 14,258	△ 44,630
財務活動によるキャッシュ・フロー	6,978	△ 7,253	15,455
現金及び現金同等物の増加(△減少)額	1,147	△ 9,070	△ 10,632
現金及び現金同等物の期首残高	3,230	13,863	13,863
連結子会社の決算期変更に伴う現金及び現金同等物の増加額	20	—	—
現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高	4,398	4,793	3,230

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

レポート

栄養食新工場「群馬栄養食工場」

当社は、流動食の新しい生産拠点として、平成19年4月より当社群馬工場の敷地内に新工場の建設を進めておりましたが、平成20年7月より生産を開始しました。同工場は最新鋭の設備と技術を駆使した栄養食新工場です。

流動食事業は、高齢化社会の拡大や、医療現場における消化管を介した経腸栄養管理の重要性の理解浸透、医療費削減施策等により、一層の成長性が見込まれています。そこで工場を新設し、来るべき生産量の増加、質の高い商品の生産への対応を実現し、競争優位確立による大幅な事業拡大の実現を目指します。

工場の主な特徴は次の通りです。

①栄養食の製造にふさわしい徹底した品質管理

- ・医療に関わることも多く、より高度な品質が求められる栄養食。高品質を実現するために、HACCPを基本としながら、より進化した製造実行システム(MES)*の最新バージョンを採用することで、徹底した工程管理を実施しています。また、牛乳、ヨーグルトやコナミルクの生産で培ってきた当社の生産技術やノウハウを活用し高度な品質管理を実現しています。

*IT(情報技術)で製造現場の様々な情報をオンラインで管理することにより、工程管理を支援する統合システム

②多品種小ロット生産に対応可能な最新鋭の生産設備

- ・お客様の多様なニーズに対応できるよう、当社のもつ独自のノウハウを活かしながら、組成や濃度が異なる製品を正確に調合し、様々な形状の容器に充填する工程を、極めて効率的に管理できる最新鋭の生産設備を備えた工場となっています。

③人や環境にやさしく環境に配慮した最新工場

- ・人が快適で安全に働けるようゾーニングが徹底的に考えられています。機械・設備と人のいるスペースをできるだけ分けることによって、無駄をなくし、しかも働きやすい環境を整えました。また、徹底した自動化、環境に配慮した包材・設備設計により、「人・環境にやさしい工場」となっています。



■新工場の概要

- 名称
明治乳業群馬栄養食工場
- 所在地
群馬県伊勢崎市長沼町1741-1
- 敷地面積
約26,800㎡(約8,100坪)
- 延べ床面積
約14,000㎡(約4,240坪)
- 主な生産品目
「総合栄養流動食 メイバランス」
「糖質調整流動食 インスロー」
「たんぱく質・糖質調整流動食 リーナレン」
「乳酸菌発酵成分配合流動食 ファイブレン YH」
- 年間生産能力
4万kl(現行生産能力の約3倍)

流動食の基礎知識

・流動食って？

加齢、病気や事故などで通常の食事を十分にとることが困難な場合に使用される栄養食品です。必要な栄養素がバランスよく配合されていて、投与量を調整することで1日に必要な栄養素をこれだけで摂取できます。

・流動食はどんなときに使うの？

食べ物や飲み物を噛んだり、飲み込んだりするのが困難な場合や、手術の前後や食が細い方の栄養補助食品として摂取します。

・流動食はどこで使うの？

病院や特別養護老人ホーム、他にもご家庭でも使います。

新製品のご紹介

市乳



明治おいしい低脂肪乳 (1000ml)

「明治おいしい牛乳」を生んだ「ナチュラルテイスト製法」を用い、「NF膜濃縮技術」によって新鮮な生乳本来のほのかな甘みとコクはそのままに、乳脂肪分を1.5%にしました。

明治プロビオヨーグルトLG21 砂糖0 (ゼロ)



おなかの健康に役立つLG21乳酸菌が入った「明治プロビオヨーグルト」シリーズに、砂糖を使用せずカロリーを抑えた「砂糖0 (ゼロ)」が新登場。カロリーを気にせず、程よい甘さのヨーグルトをお楽しみいただけます。

明治北海道十勝スマートチーズ 12個入



乳酸菌の力によってチーズのうまみを引き出す当社独自の技術「うまみ乳酸菌熟成」により、濃厚な味わいと、ほろほるとほどけるような口どけを実現。1個10gの薄型スマートタイプなので、手軽に楽しむことができます。

レンジえびグラタン 2個入



北海道産クリームとバターを使用し、当社十勝工場で作ったゴーダチーズを加えて仕上げたクリーミーなホワイトソースに、食感の良いポイルえびと、ホワイトソースと良く絡むペンネマカロニを加えたえびグラタンです。当社十勝工場で作ったモッツアレラチーズとパセリをトッピングしています。

明治おやつBOX/ディズニーキャラクター



乳幼児期の栄養を考え、「鉄分」「カルシウム」「DHA」などの不足しがちな栄養素を補えるおやつです。ディズニーキャラクターの商品パッケージにもワクワクする工夫がいっぱいで、楽しく、おいしく召し上がれます。

冷凍食品

乳幼児用食品

明治ブルガリアヨーグルトLB81 低脂肪 (350g)



お客様から大変ご好評をいただいている「明治ブルガリアヨーグルト」シリーズに、爽やかな酸味と、ほのかで控えめな甘みのバランスがとれた低脂肪タイプのプレーンヨーグルトが新たに仲間入り。

アイスクリーム



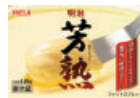
明治日本素材めぐり 沖縄黒糖黒みつ・沖縄紅芋

沖縄黒糖黒みつ……沖縄産の黒糖を使用。上品で深みのある独特な甘みとココのアイスと、風味豊かで香ばしく濃厚な味わいに仕上げたソースの組み合わせのおいしさを楽しめます。



沖縄紅芋……沖縄産の紅芋を使用。紅芋のやさしい甘みと乳のコクが調和した風味豊かなアイスと、上品で濃厚な味わいに仕上げたソースの組み合わせのおいしさを楽しめます。

明治芳熟



北海道産発酵バターと口どけが良いオセアニア産クリームチーズを使用。「深いコク」に加え、トーストにぬった時や料理等の加熱時には「豊かな香り」を楽しめます。

レンジえびドリア 2個入



ブイオン、ガーリックオイルでふっくら炊き上げたピラフに、北海道産クリームとバターを使用し、当社十勝工場で作ったゴーダチーズを加えて仕上げたクリーミーなホワイトソースと食感の良いポイルえびを加えたえびドリアです。当社十勝工場で作ったモッツアレラチーズとパセリをトッピングしています。

妊産婦・授乳婦用食品

明治ビオママ プレママ 鉄+葉酸タブレット



妊娠期のママにとって大切な「鉄分」と「葉酸」が同時に摂れるタブレット。3粒で鉄分9.8mg、葉酸220μgと、妊娠期に必要な鉄分、葉酸の1日の摂取推奨量の半分を摂取できます。程よい酸味のヨーグルト味です。

会社概要

(平成20年9月30日現在)

社名 明治乳業株式会社
 英文社名 Meiji Dairies Corporation
 設立 大正6年12月
 資本金 336億4千6百万円
 本社所在地 東京都江東区新砂一丁目2番10号
 従業員数 4,639名

役員

(平成20年9月30日現在)

代表取締役	中 山 悠	取締役	金子 秀 定
取締役	浅 野 茂 太郎	取締役	小 出 田 照 三
専務取締役	田 中 要 毅	取締役	坂 口 敏 高
専務取締役	永 井 昇 一	取締役	平 大 中 川 和 孝
専務取締役	岡 西 廣 美	取締役	原 場 坪 村 正 夫
常務取締役	塚 松 良 謙	取締役	谷 小 川 竹 島 石 一 郎
常務取締役	野 中 一 博	常勤監査役	小 谷 小 川 竹 島 石 一 郎
取締役	峯 重 直 樹	常勤監査役	小 谷 小 川 竹 島 石 一 郎
取締役	加 藤 直 樹	監査役	佐 佐 木 貴 江 本
取締役	山 本 潤 児 美	監査役	佐 佐 木 貴 江 本
取締役	江 黒 雅 美	監査役	佐 佐 木 貴 江 本

重要な子会社等

(平成20年9月30日現在)

食品事業 19社

日本罐詰株式会社
 明治油脂株式会社
 北海道明販株式会社
 東北明販株式会社
 東京明販株式会社
 東京明治フーズ株式会社
 中部明販株式会社
 金沢明販株式会社
 近畿明販株式会社
 中国明販株式会社
 九州明乳販売株式会社
 株式会社アサヒプロイラー
 明治ケンコーハム株式会社

大阪保証牛乳株式会社

四国明治乳業株式会社
 東海明治株式会社
 千葉明治牛乳株式会社
 パンビー食品株式会社
 沖縄明治乳業株式会社

サービス・その他事業 7社

明治飼糧株式会社
 フレッシュネットワークシステムズ株式会社
 明治ロジテック株式会社
 株式会社ケー・シー・エス
 大蔵製菓株式会社
 株式会社明治テクノサービス
 株式会社ナイスディ

株式の状況

(平成20年9月30日現在)

株式数

発行可能株式総数 800,000,000株
 発行済株式の総数 329,648,786株
 (前期末比増減なし)

株主数

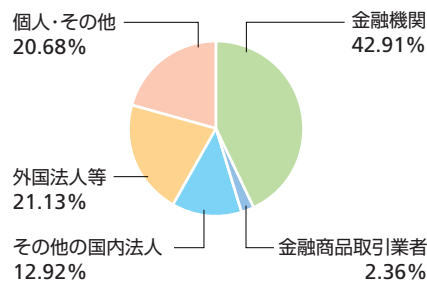
株主数 31,717名
 (前期末比542名減)

大株主 (上位10名)

株主名	当社への出資状況 持株数 (出資比率)	
	千株	%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	21,077	6.42
株式会社みずほ銀行	14,581	4.44
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	13,719	4.18
明治製菓株式会社	13,488	4.11
株式会社りそな銀行	11,000	3.35
日本生命保険相互会社	10,013	3.05
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口4G)	8,948	2.72
農林中央金庫	8,085	2.46
住友信託銀行株式会社	6,985	2.13
明治乳業共栄会	5,259	1.60

※出資比率は自己株式 (1,186,946株) を控除して計算しております。

株式分布状況



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
同総会権利行使株主確定日	毎年3月31日
期末配当金受領株主確定日	毎年3月31日
中間配当金受領株主確定日	毎年9月30日
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
連絡先	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 ☎0120-232-711 (フリーダイヤル)
同取次所	三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店
公告の方法	電子公告の方法により行います。ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載して行います。 公告掲載アドレス http://www.meinyu.co.jp/

お知らせ

住所変更、配当金振込指定・変更、単元未満株式買取・買増請求に必要な各用紙、および株式の相続手続依頼書のご請求は、株主名簿管理人のフリーダイヤル ☎0120-244-479 で24時間承っておりますので、ご利用ください。

ホームページのご案内

<http://www.meinyu.co.jp/>

明治乳業のホームページでは、企業情報や商品情報などをはじめ、研究開発、環境・社会活動など様々な情報を掲載しております。

詳細な決算情報につきましては、IR情報からご覧いただけます。



この報告書は環境への配慮のため、FSC森林認証紙と大豆油インキを使用しています。

うまみ乳酸菌熟成が チーズを変える。

乳酸菌が持つ風味作りの側面に着目し、日本人が好む味覚である「うまみ」を引き出す技術「うまみ乳酸菌熟成」を開発しました。2008年9月に発売した新しい明治北海道十勝チーズは、この技術により

日本人に好まれる「うまみ」と「口どけの良さ」を兼ね備えた、今までにない全く新しいチーズになりました。

「うまみ乳酸菌熟成」が成しえた3つのこと。

ナチュラル チーズのうまみ

原料となる
ナチュラルチーズの
うまみを増しました。

スライスチーズの うまみと口どけ

スライスチーズのうまみを増し、
口どけをよくしました。
とろけるスライスは、濃厚な
うまみと豊かな糸引きを
実現しました。

スマートチーズ、 6Pチーズの ほろほろ新食感

スマートチーズや6Pチーズは
うまみを増すとともに、ほろほろと
ほどけるような今までにない
新しい食感に仕上げ
ました。

チーズはうまみへ。新 明治北海道十勝デビュー！



明治北海道十勝
スマートチーズ 12個入



明治北海道十勝
スライスチーズ 8枚入



明治北海道十勝
とろけるスライス 8枚入



明治北海道十勝
とろけるスライス 濃い味 8枚入



明治北海道十勝
6Pチーズ



明治北海道十勝
ブラックペッパー入り



明治北海道十勝
とろけるチーズ使いいきり5パック



明治北海道十勝
細切りチーズ



www.meinyutokachi.jp